

プラネタリウムで新たな音体感を創造する爆音クラシック

プラネタリウムで爆クラ！実行委員会

活動の目的

岡山の文化芸術を享受するレベルも高まる中、今までにない新たな音体感の空間を創造し、初体験、再発見していただくことにより、敷居が高く受け止められがちな堅いイメージのクラシック音楽の間口を拡げ、享受できる場を提供すること。

活動の内容及び経過

クラシック音楽の新たな楽しみ方をゲストのトーク&選曲で、プラネタリウムならではの宇宙映像と共に体感するイベント。サイピアにて開催。来場者126名。

「宇宙」がテーマであった、大阪フェスティバルホールでのクラシックオーケストラとテクノミュージックとの共演で体感した感覚を、形態を違えてプラネタリウムで再現。クラシック音楽と宇宙との抜群の相性の良さを、爆音クラシック×ドームに広がる宇宙太陽系映像のコラボレーションで表現。サイピアが所蔵する映像の中から普段目にする事のない飛びきりな映像を、事前にセレクトし、ゲストの下見&選曲に合わせる。各楽曲の所要時間に合わせて、映像の構成、編集、制作をサイピア、作家が担当。今企画用仕様の音響システムの準備と、音源との調整、仕上げを行う。

活動の成果・効果

湯山玲子氏はテレビ、マスコミ等に出演も多い人気ゲストのため、お客様の問合わせや反応も多く、広告媒体の記事掲載の前にチケットも完売となる。プラネタリウムという空間と爆音クラシック音楽と映像のコラボレーションに、お客様からも非日常体験を多に楽しんだというお声をいただき、会場サイピアからも来年も是非との声援をいただく。予想以上に困難だったドーム映像の構成編集制作作業が、サイピア担当者の協力的な態勢と、センスで、非常に上手い仕上がりとなった。この企画を機に、通常では見られないプラネタリウムサイピアのオリジナル企画の可能性も期待されるのではないと思われる。

今後の課題と問題点

イベント構成時間の見直し、会場の使用条件との調整が必要。トーク解説の面白さ、音楽の堪能、映像の迫力など、内容が満載で、所要時間が短かったため、各バランスの調整が必要。爆音の要である音響システムにかなりこだわったが、初めての試みということもあり、細部にわたる質感にも検討の余地がある。

所蔵映像の中から、使用楽曲とテーマに合わせるセレクト



トのため、どうしても使用映像が限られ、また音楽の所要時間にもあわせるため、ループせざるを得ない箇所が生じた点や、写真作品は解像度がドーム映像には向かなかったため手法を変えての鑑賞となった点も課題。

大人向けのイベントであったが、親子連れのお客様が何組か来場。料金設定の配慮が必要。

- 代表者：安田久美子 ●所在地：岡山市中区土田
- TEL：080-5610-8288
- E-MAIL：missdiamond0131@gmail.com
- 設立年：2017年 ●メンバー数：7名